

さあ！始めよう RPA **NEW!**

定型的な手作業を自動化する RPA

～RPA の基礎からリスク管理まで～



BR010 さあ！始めよう RPA ～RPA の基礎からリスク管理まで～

BR020 RPA 導入プロジェクトの進め方

RPA(Robotic Process Automation) とは、パソコン上で行われている人間の作業や操作をソフトウェアに変換して、人間の代わりに作業してくれるソフトウェアロボットのことです。

昨今、人工知能（AI）が人の仕事を奪うという記事が目立っています。けれども、人工知能は人間の脳の認知・判断などの機能を、人間の脳の仕組みとは異なる仕組みで自動化する技術であり、その為に大量のデータから学習させる必要があります。一方、RPA は定型的な手作業を自動化できるので、人間を単純作業から解放し大幅な業務の効率化やコスト削減が図れるといった特長があり、とても安価で容易に早く導入ができます。

さあ！始めよう RPA ～RPA の基礎からリスク管理まで～

コースコード：BR010

受講料：54,000 円（税込）

期間：1日/9時30分～17時00分

業務改革・働き方改革で注目されている RPA について、その RPA の基礎から応用までを体系的に幅広く学びます。失敗事例等に基づき、業務改善のためのツールという観点から RPA を適切に導入するためのポイントに重点を置いています。

- 対象者 RPA による業務改善プロジェクトなどに関わる方
- 学習内容
 1. RPA の基本概念
 2. RPA の適用と効果
 3. RPA に近い技術と連携
 4. ソフトウェアとしての RPA
 5. 業務と操作の可視化
 6. ユーザー要求とシステム開発
 7. RPA の導入プロセス
 8. 運用管理とセキュリティ

■ 前提条件 業務プロセス設計 BPM の基礎を理解しているまたは、「業務プロセス設計 BPM の基礎 (BI002)」を受講している

■ 備考 受講の際、PC をお持ちいただく必要があります。

WinActor 試供版を使ってシナリオ作成を通した一覧の自動化操作を体感！

RPA 導入が進む中、RPA の扱いやすさや利便性とは裏腹に、多くの失敗事例が報告されています。しかし、ほとんどの研修コースは「製品研修」のためこのような課題に必ずしも対応できていません。当コースは、RPA を製品仕様からではなく、業務改善のソリューションツールという観点から適切に導入するための基礎から応用までを学ぶものです。

2019/5/14, 8/26, 11/22
茅場町

RPA 導入プロジェクトの進め方

コースコード：BR020

受講料：54,000 円（税込）

期間：1日/9時30分～17時00分

RPA の導入から全社展開までをグループワークをしながら体系的に学びます。RPA 導入時に直面する、事前準備・業務分析 / 可視化・効果測定・影響度そして関係部門調整等々、解決すべき課題について整理 / 理解し、その解決手法を学びます。

- 対象者 RPA による業務改善プロジェクトなどを推進する方
- 学習内容
 1. RPA 事例と効果と製品の概略紹介
 2. RPA 展開の全体シナリオ
 3. 業務選定：業務と業務の可視化
 4. RPA 開発と業務実行展開：PDCA の重要性
 5. プロジェクトの立上げと組織づくり
 6. RPA の次の展開
 7. RPA 推進リーダーへの道

■ 前提条件 RPA の基礎を理解しているまたは、「さあ！始めよう RPA - RPA の基礎からリスク管理 - (BR010)」を受講している

2019/5/31, 9/24, 12/18
茅場町

i-Learning facebook :
www.facebook.com/illearningjp/



i-Learning mail magazine :
www.i-learning.jp/form/mail.html



コース検索



コースの詳細情報、お申し込みは Web から！ <https://www.i-learning.jp/service/it/babok.html>

● お問い合わせ先 フリーダイヤル：0120-623-629 <9:00～17:00> 土日祝日弊社休業日を除く
e-mail : contact@i-learning.jp

i-learning BR010 検索